

## 第2項 市町村等関係者によるポピュレーションアプローチ

---

### 1 ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチ

生活習慣病予防対策をはじめとする健康政策の効果を高めるためには、ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチのそれぞれの観点からの施策を事業効果が最大となるようバランスよく組み合わせ実施していくことが重要です。

#### ポピュレーションアプローチ

ポピュレーションアプローチとは、集団全体に働きかけることにより、集団全体の健康障害のリスクを少しずつ軽減させ、よい方向にシフトさせることであり、これまでも県民運動としての展開を図ってきた健康づくりに関する普及啓発などが該当します。ポピュレーションアプローチは、後述のハイリスクアプローチ施策の実施に先立つ環境の整備の側面もあります。

#### ハイリスクアプローチ

ハイリスクアプローチとは、既に健康障害に関して高いリスクを持ち、疾患を発生しやすい人に対象を絞り込んで個別に対処することです。例えば、前述の特定健康診査は、高リスクの人を選別し、階層化するものであり、その結果を受けて各人のリスクの種別や現在の健康状態、生活習慣などに応じた内容で実施される特定保健指導と併せてハイリスクアプローチと位置付けられます。

### 2 市町村等関係者によるポピュレーションアプローチ

市町村や医療保険者等の関係者は、健康教室や講演会等を通じて、効果的にメタボリックシンドロームや特定健康診査・特定保健指導受診、食生活の改善や運動習慣の励行、禁煙等、生活習慣病予防に対する普及啓発活動を積極的に推進するものとします。その際、地元の企業等とも連携し、より効果的な取組みとなるよう努めます。

県は、関係者によるポピュレーションアプローチの取組みに対して、情報の提供や助言を行う等支援するほか、自らも多様な広報手段等により積極的に普及啓発活動を実施していきます。